

- 先進国と新興国の年初来株式パフォーマンスは、およそ3カ月半ぶりに新興国が上回る。足もとで中国が大幅に上昇したほか、トルコも年初来でプラスに。一方、ブラジルやインドの動きは緩慢。
- 米国の感染者数が300万人を超えるなど新型コロナウイルスの感染第2波が懸念されるなか、先進国株式の上値は徐々に重くなりつつあるとみられ、今後の新興国株式の動向が注目される。

## 新興国株式のパフォーマンスが先進国を足もと上回る

先進国株式と比較して、新興国株式の上昇基調が足もとでやや強まりつつあります。

年初来のパフォーマンスをみると、新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な景気の落ち込みを懸念して2月下旬以降、両者はともに急落し、3月23日時点での年初来下落率はいずれも約32%と、同水準に位置していました。

その後、両者は上昇基調に転じましたが、先進国株式については各国の大規模な経済対策や金融緩和策などを好感して上昇基調が継続したのに対し、新興国株式は新興国通貨の動きが緩慢だったこともあり、出遅れるかたちとなりました。

しかし、6月以降は一部主要国の経済活動再開によって景気持ち直しへの期待が高まったことなどを背景に新興国株式が出遅れを取り戻す展開となりました。7月8日時点での年初来下落率は先進国株式が4.5%、新興国株式が4.0%と、およそ3カ月半ぶりに新興国株式のパフォーマンスが先進国を上回りました。

## 中国を除き新興国は感染者数でパフォーマンスに差も

新興国株式の動きは、各国で差がみられます。

中国は、各国に先駆けて経済活動を再開したことあって、他の主要国と比較して3月の下落が小幅にとどまりました。足もとでは低金利などを背景とした市場への資金流入を指摘する向きもあり、7月に入ってからの上昇率は14%に達しました。

このほか、トルコは3月に大幅に下落したものの、その後は比較的順調に回復基調をたどり、足もとで年初来の騰落率はプラスに転じました。一方、ブラジルやインドは両国より大幅に下落し、その後の戻りは緩慢なものになっています。

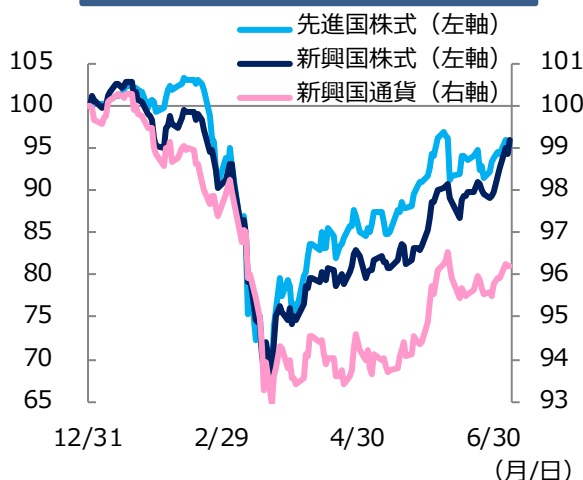
米ジョンズ・ホプキンス大学が公表した新型コロナウイルスの感染者数（日本時間9日8時時点）はブラジルが約171万人、インドが約74万人に対し、トルコは約21万人となっており、中国を除いては感染者数の規模が新興国株式のパフォーマンスに差をつけている要因の1つと考えられます。

米国の感染者数が300万人を超えるなど新型コロナウイルスの感染第2波が懸念されるなか、先進国株式の上値は徐々に重くなりつつあるとみられ、今後の新興国株式の動向が注目されます。

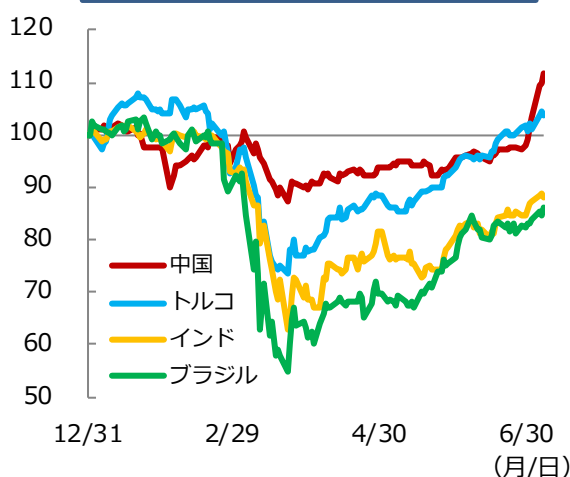
※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

## 株価指数と新興国通貨の推移



## 新興国 主要株価指数の推移



出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

## 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

### 【投資信託に係るリスクと費用】

#### ● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

#### ● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

##### ■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

##### ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

### 【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
  1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
  2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
  3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

#### 【指数の著作権等】

- MSCIワールド・インデックス、MSCIエマージング・マーケット・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・カレンシー・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 上海総合指数は上海証券取引所が公表する指数です。
- イスタンブール100種指数はイスタンブール証券取引所が公表する指数です。イスタンブール証券取引所は、本指数の正確性、完全性について、明示的、黙示的を問わず保証するものではありません。
- ブラジル ボベスパ指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はサンパウロ証券取引所（BM&FBovespa）に帰属します。